

令和7年1月9日会議概要

第1 日時

令和7年1月9日（木）午前9時20分から午前11時00分までの間

第2 出席者

在田委員長、池坊委員、森委員、森田委員、増田委員
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) 部内講師によるハラスメント防止対策等研修会の実施について

警務部長から、昨年に引き続きハラスメント防止対策等研修会を本年2月3日、4日の2日間にわたり実施する旨、報告があった。警察庁の村木一郎氏を講師に招き、巡査部長任用科に入校中の巡査部長等を対象としたロールプレイングを取り入れた研修会、警部、警部補（相当職を含む）等を対象としたハラスメント防止対策研修会、警視（主席調査官級）以上の幹部職員等を対象とした幹部研修会を実施する旨、説明があった。

委員から、「ロールプレイング等により実践的な研修であり、効果が上がることを期待する。」旨、発言があった。

(2) 皇后盃第43回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会に伴う交通対策の実施について

交通部長から、本年1月12日、京都市内において行われる皇后盃第43回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の交通対策について報告があった。交通管制センターに交通部長を長とする対策本部を設置し、本部56人、関係警察署462人の体制で、車両通行止め、中央線変移等の交通規制を実施するほか、約800人の主催者側の警備員等と連携し、昨年末の全国高等学校駅伝競争大会よりも体制を強化して交通対策に当たる。また、白バイの前面カウルに「特殊詐欺防止」のステッカーを貼付して走行する等、刑事部等と連携した効果的な広報啓発活動を行うほか、生活安全部による出場選手等に対する盗撮防止対策、警備部による大会運営上のテロ防止対策を実施する旨、説明があった。

委員から、「年末の全国高等学校駅伝競争大会に続き、現場の警察官の方々には非常に御苦労であるが、交通事故防止等をしっかり願います。」旨、発言があった。

(3) 追加報告

年末年始における雑踏警備の実施結果について

地域部長から、昨年12月31日から本年1月3日にかけて、年末年始における雑踏警備を実施したが、雑踏事故を含め特異事案の取扱いはなかった旨、報告があった。

(4) 警察本部長講評

警察本部長から、「本年も京都平安策2025を踏まえ、一つひとつの業務を着実に推進すると共に、突発的な事件・事故の発生に対しても迅速、的確に対処していきたいと考えており、公安委員の皆さまには、引き続き御指導をお願いしたい。」旨、発言があった。

2 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（1件1名）及び放置違反金納付命令を受けた者（1件1名）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 公安委員会宛苦情について（2件）

公安委員会補佐室長及び同室室長補佐から、過日受理した公安委員会宛の苦情申出2件について、それぞれ調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

3 聴聞等

(1) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、8件の行政処分を審議した。

(2) 風俗営業関係行政処分について

公安委員会による風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反（1件1名）に対する直接聴聞（当事者欠席）を実施し、審議の上、行政処分を決定した。

4 個別報告

(1) 直接聴聞に係る行政処分の事前説明について

生活安全企画課担当補佐から、直接聴聞に係る行政処分の事前説明があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。